

坂東市定例教育委員会（令和８年９月）議事録

1 招集日時 令和８年９月２５日（金）
午前１０時００分～午前１０時４０分

2 招集場所 坂東市役所２階 ２－３会議室

3 出席委員 教 育 長 倉 持 美由紀
教育長職務代理者 山 口 直 通
教育委員 猪 瀬 治 彦
野 本 奈津子
土 井 由紀子

4 委員以外の出席者

教育部長	丸 鳶 正 隆
学校教育課長	木 村 英 明
指導課長	中 村 卓 哉
生涯学習課長	横 川 誠
スポーツ振興課長	石 山 紀 郎
図書館・資料館長	鈴 木 善 明
市民音楽ホール館長	内 田 健 一
学校教育課課長補佐兼係長	大 野 貴 司

5 会議案件

（１）事業報告等

（２）議 案

報告第８号 専決処分の承認を求めることについて
（職員の分限休職処分について）

（３）その他

①令和８年度全国学力・学習状況調査結果について

②今後の学校給食センターの在り方について

③令和８年度坂東市議会９月定例会議について（一般質問）

6 会議概要

○開 会

教育長から開会の宣言がなされた。

○議 事

(1) 事業報告等

(教育長) シルバーウィークでは、悪天候の影響により、各種イベントの中止や浸水被害への対応など、皆様には大変なご苦勞をおかけしました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

また、夏休み中は特に大きな事故もなく、無事に 9 月から新学期を迎え、学校が再開されたことを喜ばしく思います。これもひとえに、皆様のご尽力の賜物と深く感謝しております。現在、修学旅行や校外学習の時期となり、児童生徒のみなさんが期待に胸を膨らませていることと思います。悪天候の日が続いておりますが、どうにか雨の合間を縫いながら、子どもたちが素晴らしい経験と楽しい思い出を作れるよう、関係者の皆様のご協力をお願い申し上げます。

本日も、内容の濃い委員会となるかと思いますが、皆様の貴重なご意見を賜りながら、より良い教育環境の実現に向けて、共に尽力してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(各課長等) 資料等に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(土井委員) 通学路の合同点検では現場にて確認をしたとのことですが、どのような危険箇所があったのか。

(学校教育課長) 危険箇所については、令和 8 年度では 6 ヲ所につきまして、現場確認をしました。通学路で交通量が多く、横断が危険な場所における信号機設置の要望が 3 ヲ所、横断歩道の設置が 1 ヲ所、滞留所の造成 1 ヲ所とヤードに関する安全対策として 1 ヲ所です。

(山口委員) 10 月から就学時健康診断が始まりますが、今年

度の対象者は274名ですが、児童数の推移はどのようになっていますか。

(学校教育課長) 令和7年は301名、令和6年度318名ですので、年々減少している状況です。

(2) 議 案

報告第8号 専決処分の承認を求めることについて

(職員の分限休職処分について)

(生涯学習課長) 資料等に基づき説明

【主な質疑・意見等】

な し

※報告第8号について原案どおり承認

(3) その他

①令和8年度全国学力・学習状況調査結果について

(指導課長) 資料等に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(山口委員) 学力向上には授業の質の向上が基本ですので、基礎的な知識・技能の習得に加え、主体的に取り組む態度の育成を意識し取り組んでいただきたい。

②今後の学校給食センターの在り方について

(学校教育課長) 資料等に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(山口委員) 老朽化の問題もあると思うので、給食事業の運営に支障を来すことがないように、計画的に事業を進めていただきたい。

③令和8年度坂東市議会9月定例会議について(一般質問)

(教育部長) 資料等に基づき説明

【主な質疑・意見等】

(土井委員) 市民の方から、日本語が話せない外国籍の児童の教育について、心配している声も聞かれるがどのように対応し

ているのか。

（指導課長）茨城県の事業ですが日本語支援員を、昨年度まで3校でしたが、今年度は13校に11名の支援員を配置し対応しております。また、日本語指導教室においても、日本語指導教室加配職員を配置し、通級にて日本語の指導対応をしているところです。また、保護者との意思の疎通が難しい場合などは、NPO団体の方に力を貸していただき対応しているところです。

○閉 会

教育長から閉会の宣言がなされた。